

### ◆ 2019年度総会開催 ～山田理事長が退任、氏家副理事長が新理事長に就任～ ◆

2019年度 びわ湖トラスト定期総会 が 5月25日に旧大津公会堂にて正会員127名の内91名（含む委任状）出席のもと、開催されました。

2018年度事業報告・決算報告・監査結果の報告、2019年度事業計画案・予算案及び定款変更案も異議無く承認。また、任期満了を迎える役員は選任案に基づき25名の理事と2名の監事が承認されました。トラスト発足当初から理事長を務めていた山田 能裕氏と他4名が理事を退任しました。そして、その後の臨時理事会で、理事長には氏家 淳一副理事長が、副理事長には、辻ひとみ理事と福家俊彦理事が選出され、新体制がスタートしました。



総会後には今回新理事に就任した今井一郎氏（北海道大学名誉教授）が「赤潮青粉研究四方山話」と題して、今回副理事長を退任した岩坪五郎氏（京都大学名誉教授）が「びわ湖トラストのあゆみと能裕先生」と題して、講演を行いました。



その後 総会参加会員の交流会が開催されました。

最後に10周年記念式典にて選ばれた新しいびわ湖の歌「びわ湖トワ」を合唱し、“びわ湖一山・川・湖「キレイ」を、あしたへ。”の決意を新たに閉会しました。

（前田 雅史）

### 新理事長就任あいさつ

この度、理事長に就任しました氏家です。びわ湖トラストも発足後10年を経て、昨年度より国の基本政策でもある将来の科学技術の競争力強化のための“ジュニアドクター育成塾”を引き受けるまでに成長しました。これは発足以来、琵琶湖の今を将来に引き継いでいくために実施してきた琵琶湖を学びの場として環境教育や調査事業が認められたことではないかと思えます。同時に事業運営面でも5年前に認定を受け、かつ非営利組織評価センターからの評価も優れた評価をいただけるまでに成長しました。

この間、会員の皆様、役員の皆様、事業関係者の皆様には絶大なるご協力、ご援助を頂き感謝に堪えません。

今後、これらの教育を充実させていくと同時に、戦力である実験観測船はっけん号を用いた調査に重点を置いた運営を行い、琵琶湖の良き環境を後世に残す事業を継続して実施すると同時に、将来の日本の科学技術に少しでも貢献できるように努力していきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお力添えをお願いします。

理事長 氏家 淳一



新理事長

# 2018年度 活動報告

2018年度は、びわ湖トラスト設立から10周年の節目の年を迎えました。10月8日に大津市のびわ湖ホールで開催した10周年記念事業「未来へのメッセージ～びわ湖は日本のタイムカプセル～」を始め、湖内調査研究支援事業や青少年を対象にした環境教育事業などを実施しました。

## 会員・一般向け

- ・トラストたより  
年2回発行
- ・総会・臨時総会
- ・10周年記念事業  
(びわ湖ホール)

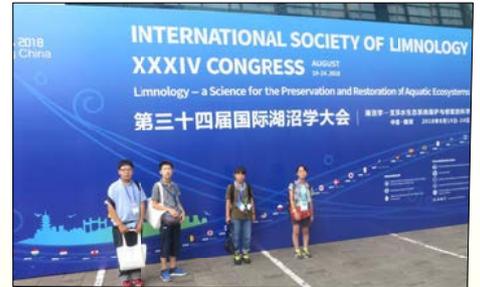


## ジュニアドクター育成塾

次世代の科学者の育成の場として、小学校5年生から中学校3年生が学んでいます。



船上講座



S I L 2018 (南京) 8月19日



外国人講師を招いての講義



成果発表・修了式 3月31日

## 助成金・寄付金・補助金

ご協力ありがとうございます。

- ・国立研究開発法人科学技術振興機構
- ・公益財団法人平和堂財団
- ・東レエンジニアリング株式会社
- ・関西ティーイーケイ株式会社
- ・公益財団法人自然保護助成基金  
(プロ・ナトゥーラ・ファンド助成)
- ・公益財団法人前川報恩会
- ・真如苑
- ・公益財団法人日本フィランソロピー協会  
/株式会社ゆうちょ銀行
- ・びわ湖100kmウォーク実行委員会
- ・株式会社新洲
- ・環境システム株式会社
- ・株式会社ハイドロシステム開発
- ・いであ株式会社
- ・滋賀県
- ・有限会社アルテズ

(順不同)

## 高校生びわ湖塾

膳所高校のSSHにも協力し、ジュニアドクター育成塾を修了した高校生の学ぶ場としても授業を行いました。



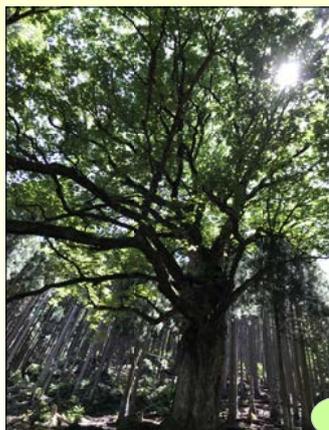
## 琵琶湖湖底調査

日本財団『海と日本プロジェクト』にも参加。びわ湖の環流・水質調査や湖底遺跡について調査しました。



## 環境学習（小学生親子）

毎年申込人数が増え、特に夏のイベントの当選が高倍率になっております。



トチノキ<春> 6月2日



トチノキ<秋> 11月17日



megumi 工学編 7月24日



カヌー 8月7日



megumi 生物編 8月9日



写生 8月26日



## はっけん号

2018年度の運行回数は、30回をこえました。世界トップクラスの性能を有する調査船を手軽に利用していただけです。共同利用の詳細や申し込み等は、事務局までお問い合わせ下さい。



## その他

法人設立の趣旨に沿った、将来にわたって健全なびわ湖を保全するための様々な活動を実施しました。

- 湖水浄化プロジェクト
- 森林調査研究支援事業
- 太陽エネルギー利用の自律型水上移動物体（ソーラーボート）の普及
- 市民参加型びわ湖環境モニタリング活動
- 外来種植物プランクトンの実態調査

## 最近の活動 ～トチノキ観察会に参加して～

今年度から娘（高校1年）とトラストのボランティアに登録し、初めてトチノキ観察会に参加しました。参加される方が小学生の親子さんなので、山登りと言っても少しは整備された道だと思っていました。

青木先生のトチノキについてのお話の後、いざ出発。山道に入ると「え、ここ登っていくの。私、無理かも。」と、思わず言葉が出ました。しかし、ボランティアとして参加したのだからと自分に言い聞かせ、息を切らせ、娘に「大丈夫。」と声を掛けてもらい、同じ班のリーダーの方に見守られ



何とか昼食場所にたどり着きました。そこで見た大きく立派なトチノキ、初めて見たトチの花は、とても綺麗

でした。頑張ったからこそ見られた景色だと思えます。そして元気に遊ぶ子どもたちの笑顔、目を閉じるとその時の景色が今も思い浮かびます。



下りは、何度か滑りながらでしたが登りの時とは違い、楽しく爽やかな気持ちでした。

今回初めてトチノキ観察会に参加して、ボランティアの役目を果たせたかどうか分かりませんが、天気にも恵まれ親子で楽しい1日を過ごすことができました。

下山後にはトチ餅を頂きました。トチの実をトチ餅にするまでのお話を聞き、一層美味しかったです。有難うございました。

(川井 久美)

## ● 日本の湖水めぐり⑦ ●

### 桧原湖（福島県北塩原村）

～磐梯山噴火による山体崩壊で誕生～

標高800mほどの裏磐梯高原は、1888年（明治21年）の磐梯山の水蒸気爆発を引き金に起こった山体崩壊でできたものです。大磐梯と並んでいた小磐梯が吹き飛び、岩屑なだれが長瀬川やその支流を堰き止め、山麓にはたくさんの湖沼が誕生しました。桧原湖をはじめ小野川湖や秋元湖、湖水の色が違うことで知られる五色沼湖沼群もこの崩壊で生まれたものです。

桧原湖は火山による堰止湖では日本最大の湖です。深い森の中に東西約1km、南北約18kmにわたって伸びる細長い湖は、湖岸も湖上も自然に抱かれない現代人の、まさにオアシスになって



います。たくさんの方が訪れる湖ですが、水質やCODの数値をみるとさほどのダメージはありません。ただ、

そういう安心感が自然環境を悪化させる一因になりかねないことは現代の社会を見ていると明らか。先手先手で環境保全を図らなければなりません。



ここでは2000年から「裏磐梯エコツーリズム」を掲げ、日常の暮らしの中で水や環境に目を向けた取り組みを続けています。その一つが“飲み残しゼロ運動”。〔ついなんでも水に流してヨシとしていませんか？〕という問いかけ。

“つい…”はよくやる行為…。日常の些細な行動を振り返らせてくれる文言にドキッとします。外来生物のウチダザリガニや湖岸のオオハングウソウ、セイタカアワダチソウなどの駆除ももちろんのこと、次世代へのメッセージも発信しながらの活動に、環境保全は何よりも人の「意識」なのだ、と実感として感じます。

(西本 柳枝)

## ● 法人会員紹介 ●

### 東レエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 岩出 卓

私たちはさまざまな「工場」や「生産設備」を創り出し、国内外のものづくり企業の課題解決のお手伝いをしています。

東レグループは創業以来「社会への奉仕」を存立の基礎と捉え、社会に貢献してきました。東レエンジニアリングが手掛けるリチウムイオン電池や炭素繊維の製造装置は、世界のエネルギー問題の解決に貢献しています。また地域との共生のため、工場から琵琶湖岸までの清掃活動「エコフォスタ」を定期的に行っているほか、地域団体が主催するヨシ群生の保全活動へ参加しています。

エンジニアリング会社は、人材（財）が宝であり、弊社も人材育成に注力しています。びわ湖トラストを通じて、文部科学省の“ジュニアドクター育成塾”等の卒業生やSSH（スーパーサイエンスハイスクール）高校生を対象に、地球の将来を支える若者の科学者育成をサポートしています。



「エコフォスタ」活動への取り組み

### 岡本電気株式会社

代表取締役社長 岡本 茂樹

技術技能を高揚し、和協誠意を旨とし、健康に努め、社会に貢献するを敬遠理念として、1960年、ここ琵琶湖大津で創設以来、弊社は電気計装工事設計施工、FA、PA設計、盤製作、メンテナンスと電気計装事業のあらゆる分野で培った高度で確実な技術力を駆使して積極的に暮らしや産業の発展に携わってまいりました。

令和の時代を迎え、社会が大きく変わりつつある今、更なる成長を目指して、原点に立ち返り人を育み、技術力を高め、新たな産業の発展に寄与したいと考えています。その意味で、この琵琶湖をベースに人材を育成されているびわ湖トラストを微力ながらサポートさせて頂いています。



岡本電機 社屋

## ● 県内の環境活動紹介 ●

### 琵琶湖と海はつながっている！ うみゴミ対策プロジェクト

琵琶湖の水は、川を通してやがて海に流れ出します。また、日本一大きな琵琶湖は、海の縮図とも言われています。このプロジェクトは、行政や民間企業・団体等で構成する実行委員会が、【琵琶湖と海がつながっている】事を実感しながら、

【琵琶湖を海に見立てて調査する】事で、世界中で問題になっている【海ごみ】を自分ごととして捉えてもらう事を目的に、様々な事業を展開しています。滋賀県、市町、企業、教育委員会と連携しながら、多くの人を巻き込んだ参加型企画やイベントを実施する事で、一人ひとりが自分にできる事を考え、アクションを起こすムーブメントを



作り出そうと、すでに、県民1,000人から「うみゴミ対策宣言」を募集して啓発CMを制作・放送する事業や、びわ湖放送の「野洲のおっさんびわ湖1周行脚」と連携したゴミ拾いイベントなどが実施されています。びわ湖トラストも、子供たちが調査船に乗って湖底ゴミやマイクロプラスチック問題について調べる体験学習「うみゴミ調査隊」に協力します。



## ◆2019年度の活動計画◆

月	日	曜日	内 容 (青字は後援)	場 所
5	25	土	総 会	旧大津公会堂
6	1	土	トチノキ開花観察会	高島市 朽木
7	23	火	megumiに乗ってびわ湖の中をのぞいてみよう!!A	大津港
8	7	水	megumiに乗ってびわ湖の中をのぞいてみよう!!B	大津港
	17	土	びわ湖クルーズ・ソーラーボート大会 (先端技術部門)	マキノ
	18	日		
			風景画家ブライアン・ウィリアムズに学ぶ水辺の写生	調整中 (堅田)
	21	水	びわ湖にふれよう	雄琴 OPAL
9	28	土	秋のトチノキ観察会	高島市 朽木
10	26	土	トラストの集い	三井寺 寺務所
3	29	日	ジュニアドクター育成塾 成果発表会	コラボしが21

### ● 法人会員さま一覧 ●

琵琶湖汽船株式会社	東商株式会社	株式会社ソニック
株式会社ハイドロシステム開発	東洋実業株式会社	株式会社新洲
長岡産業株式会社	甲賀高分子株式会社	株式会社李兵衛造船所
びわ湖放送株式会社	ニッタモールド株式会社	株式会社イシダ
TMTマシナリー株式会社石山工場	東レ・プレジジョン株式会社	フジインファニット株式会社
東レエンジニアリング株式会社	滋賀殖産株式会社	株式会社
東レエンジニアリング	岡本電気株式会社	メタルフィットルーツ石山
西日本株式会社	東レ株式会社 滋賀事業場	東洋電機株式会社
東レ建設株式会社 京滋支店	株式会社中村組	株式会社 高布 滋賀支店
東レ株式会社 瀬田工場	柳が崎クルージングクラブ	キシステム株式会社
株式会社大田鉄工所	オーパルオペテックス株式会社	株式会社近江ミネラル
東海電設株式会社	海洋エンジニアリング株式会社	ウォーターサービス
		(入会順)

### ◆ 入会をお待ちしております ◆

「認定NPO法人びわ湖トラスト」は設立以来、びわ湖の環境についての研究や啓発活動をしてまいりました。この活動を多くの皆さまと共有したく、お知り合いの方々をお誘いください。

#### 【年会費】 (入会金不要)

- ・個人会員：一口 3000円 (正・賛助)
- ・法人会員：一口 30000円 (正・賛助)
- ・学生会員：一口 0円

### ■ 編集後記 ■

今年5月に、新しい天皇陛下が即位され、令和の時代がスタートしました。びわ湖トラストも今年の6月からは新たな体制がスタートし、トラストたよりの編集も私が担当させていただくことになりました。紙面を通じて、少しでも多くの皆さんにびわ湖トラストの活動に興味を持っていただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。(内藤 悟)

編集・発行：



〒520-0047

滋賀県大津市浜大津5-1-1

TEL：077-522-7255

FAX：077-572-7265

URL：www.biwako-trust.com/

E-mail：biwako-trust@road.ocn.ne.jp